

# 第10回 戦争社会学研究会大会

2019年4月20日(土)～21日(日) 関西学院大学 上ヶ原キャンパス  
大会一日目

■個人報告 司会：浜井和史(帝京大学)

10:30～11:10 「空間の価値と松代大本営跡」 ジャスティン・カエル・アウケマ(京都女子大学)

11:10～11:50 「歴史を通しての、“日本の海外出兵”と“日本への外国軍の侵入”の比較  
——中国や北朝鮮“脅威論”への疑問と歴史をふまえた議論の必要性の提案」 名嘉憲夫(東洋英和女学院大学)

11:50～12:30 「引揚者の戦後——1951年京浜工業地帯調査の2次分析」 渡邊勉(関西学院大学)

==昼食休憩==

13:30～ 公開シンポジウム受付開始

■ 14:00～17:30 戦争社会学研究会第10回大会記念シンポジウム 司会：西村明(東京大学)

「軍事研究と大学とわたしたち」 蘭信三(上智大学)

報告：井野瀬久美恵(甲南大学)「軍事研究とわたしたち」

喜多千草(関西大学)「米国での情報技術の発展と軍からの研究予算」

山本昭宏(神戸市外国語大学)「戦後民主主義」と「軍事」研究

——1950年代初頭の原子力研究の開発体制をめぐる学術会議の議論を通して」

討論者：石原俊(明治学院大学)

伊藤公雄(京都産業大学)

荻野昌弘(関西学院大学)

趣意：戦争社会学研究会が設立されて10年となりました。この間の世界情勢の変化、日本国政府の軍事への積極的な姿勢、そして大学の変質的ななかで、軍事研究がじわじわと日本の大学のなかに食い込んできています。このような状況を受け、日本学術会議は2017年3月24日に「軍事的安全保障に関する声明」を出しました。戦争社会学を冠する本研究会にとってこの課題は避けて通れません。そこで、登壇者の皆さんとともに、この難問に愚直に向き合っていきたいと願っています。来場の皆様の積極的な参加を期待します。

■ 17:40～ 総会

■ 18:30～20:30 懇親会(関学会館)

## 大会二日目

■個人報告 司会：亘明志(京都女子大学)

10:00～10:40 「特攻隊戦没者慰霊顕彰会の歴史——戦後派世代への継承と固有性の喪失」 角田燎(立命館大学大学院)

10:40～11:20 「戦友・遺族会と「戦艦」の記憶——金剛会と戦艦大和会への継続調査を通して」

塚原真梨佳(立命館大学大学院)

11:20～12:00 「アメリカの日本軍捕虜・抑留者団体における世代継承の現状」 中尾知代(岡山大学)

==昼食休憩==

■個人報告 司会：一ノ瀬俊也(埼玉大学)

13:00～13:40 「シャレングラは日本兵と結婚したのか？——インド北東部ナガ丘陵におけるインパール作戦に関する語り」

木村真希子(津田塾大学)

13:40～14:20 「ろう者の原爆の語り」 四條知恵(長崎大学)

■ 14:40～17:10 セッション「戦争社会学研究会——これまでの10年と今後のあり方」 司会：福間良明(立命館大学)

報告者：青木秀男(社会理論動態研究所 初代会長：2009年3月～2012年2月)

テーマ：「研究会設立の経緯とそこでの思いについて」(仮)

野上元(筑波大学 第三期・四期会長：2014年4月～2018年3月)

テーマ：「日本の戦争社会学の現状と課題」(仮)

討論者：深谷直弘(福島大学)

趣意：戦争社会学研究会は、2009年4月に設立集会在開催されて以来、10年が経過した。その間、年次研究大会を毎年春に行ってきたほか、関東・関西での研究例会を実施し、2017年からは機関誌の刊行も行っている。こうしたなかで、本研究会は学界においてどのような寄与を成し得たのか、逆に、何ができなかったのか(課題なのか)を考えてみることに意義があるだろう。本セッションでは、二名の会長経験者に、研究会をリードしてきた立場から、これらの点について論じてもらう。合わせて、若手研究者に、これまでの研究会について思うことや、今後の研究会に望むことについて、コメントしてもらうことで、これからの研究会のあり方を参加者とともに議論していきたい。

◆大会参加費： 会員(専任・院生とも)2,000円 ◆非会員(専任・院生とも)3,000円

\*後援 関西学院大学

◆年会費：有職者5,000円、その他の方(院生など)2,500円

\*シンポジウム「軍事研究と大学とわたしたち」は一般公開で、参加費無料です。事前申込も不要です。

\*事前登録不要・参加自由。詳細は「戦争社会学研究会」HPをご覧ください。http://scholars-net.com/ssw/

\*問い合わせ先 戦争社会学研究会事務局宛( ssw.adm@gmail.com )。



KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY